

笛吹市地域包括支援センター運営協議会並びに

笛吹市地域密着型サービス運営に関する委員会 会議録

開催日時 令和7年7月2日 午後1時30分から午後3時00分
開催場所 笛吹市役所本館3階 301会議室
出席者 委員15名
欠席者 4名（委任状4名）
市役所職員等 7名（保健福祉部長・長寿支援課3名・介護保険課3名）
北部・東部・南部包括各1名
（笛吹市地域包括支援センター運営協議会のみ出席）
傍聴人 0名

- 1 開 会
- 2 委嘱状交付
- 3 委員の紹介
- 4 職員の紹介
- 5 会長あいさつ
- 6 議事

（1）笛吹市地域包括支援センター運営協議会

① 令和6年度地域包括支援センターの事業報告について

事務局 資料に基づき説明

委 員 7ページの認知症の施策の推進について、初期集中支援チーム会議における検討ケースの実績や対象者はMCIに該当する方で新しい薬との関わり、認知症地域支援推進員の取り組みについてご苦労されているということや、取り組みの難しさ、難度の高い中で把握するための方法や早期の方への繋がりなど、もう少し説明をお願いします。

事務局 体制について、認知症地域支援推進員は現在1名で今年度も養成中です。年度末には2名を予定しています。認知症初期集中支援チームについては、チーム員として看護職か保健師1名、社会福祉士福祉職が1名で、今日ご出席いただいている上野先生に専門医ということで加わっていただき、毎月1回会議を行いどんな支援がいいのか、医療に繋ぐか、介護サービスに繋ぐかを検討させていただいています。実績は、難しい部分もあって、今取り組みを始めている方については、MCIかどうか診断がつかない進んでしまっている方なのか何名か関わりを持っています。受診に繋がらない方は、経済的に困難な課題もあるので地域包括支援センターにも一緒に介入してもらいながら対応することになっています。少し前から初期集中でかかわってサービスを導入し始めたが、意外と病気の進み具合が早いのかサービスを組み立てても難しい方もいます。一人暮らしで身寄りもなくMCIか認知症初期か中期かという感じですが、同意をいただいて対応し始めるのでスタート時点で難しくなっている方もいます。初期集中支援チームだけではサービスに繋がらないケースなどは、地域包括支援センターにも一緒に訪問してもらい顔を覚えてもらい、初期集中支援チームを離れてサービスが継

続できるように、もしくは支援に繋がっていくように最初から心がけ対応しています。

会 長 認知症は、ご本人様もご家族様、地域の方々もというところで初期が大切な時期だと思います。医療面で専門医として関わっていただいている上野先生からコメント等お願いします。

委 員 認知症初期集中支援チームは、MSCI、まず医療や介護にかかわっていない方にかかわり始めることが多いですが、結果的にある程度認知症が進んで、家族が県外など離れている間に重症となり、民生委員さんからの情報で支援を考えることが多いです。MCIの方は、理解を得やすいが比較的受診をしたがらない方をどのように受診するか、病院でどのように介護に繋がっていくということが多いです。MCIで見つけて点滴治療などはあまりないです。実績として、継続受診できる介護保険でデイサービスや訪問看護で薬の服薬ができることを確認して終了で、地域包括に引き継いで道筋が決まってきます。

会 長 貴重なご所見ありがとうございます。私の方から3ページの(2)④養護者による虐待の対応について包括のセンター長さんがお見えになっているので支援の課題を教えていただきたいと思います。

北部長寿包括支援センター長 私は4月からの配属なので、4月からの状況での課題をお伝えしたいと思います。虐待の通報や疑いでの相談のケースがあり、多くはケアマネからで、どのように介入するか、なかなか難しいです。包括としては、通報があった場合は、48時間以内に状況を確認していく必要があるため、そこに介入することと実際に虐待があったかどうか通報者を守りながら情報収集して、介護サービスを利用していけば、その事業所と一緒に方向性を統一して、解決に向けて動くということが大事になると思うので情報共有の仕方が難しいと感じています。

東部長寿包括支援センター長 主に二つあげたいと思います。一つ目が虐待なので同居の家族のケースが多く、地域からの見守りの対象から外れがちです。高齢者の一人暮らしだと民生委員や地域の方からの声かけが得られますが、息子さんがいらっしゃると家族がいるということで、地域との繋がりが遮断されて情報が入ってこなかったり、孤立し家族や当事者に負担不快感がかかっている状況になっているので民生委員さんの会議などで同居の家族への声かけを共有していきたいと思っています。もう一つは、支援方針が支援者と一致しているかが課題です。ケアマネジャーの自立支援の方向性と虐待の対応の方向性の考えが相反することがあります。虐待の場合は本人の意向と安全面での支援方向で不利益が生じることがあり課題となっています。

南部長寿包括支援センター長 昨年度は、虐待の疑いや虐待認定を受けた高齢者はいませんでした。しかし、一昨年前までの状況では、虐待の要因として介護負担や経済的困窮、元々の親子関係などがありました。苦慮していることは、高齢者の生理的現象や疾患の理解不足や親子関係の修正など苦慮していて、意識や認識を変えていくことになり長い時間がかかるということです。ネットワークを活用し、専門職や市の担当者への協力依頼して対応しています。

会 長 はい、ありがとうございます。生活環境や経済力、親子関係といった難しいことに取り組んでいらっしゃるのありがとうございます。皆さんの方から何かありますか。

委 員 異議なし。

会 長 ありがとうございます。では、事業報告にさせていただきます。

② 令和 6 年度地域包括支援センターの決算報告について

事務局 資料に基づき説明

会 長 今説明いただいた収支決算につきまして、皆さんからご質問ご意見ありましたらお願いします。
私の方から人件費について事業報告の資料の 1 ページに北部 7 名、東部 4 名、南部 3 名という体制で運営していただいている報告で、単純に職員給料と手当を人数で割ると事業所間のばらつきがあると思いますが。非常に困難な業務をされているので市でも業務委託料を考えるようにしていくと運営が非常に良く円滑になると思いますがいかがでしょうか。

事務局 人件費分は、それぞれの法人さんの考えもありますので、市の試算したものだけで給与支払をしているわけではなく、北部ではケアプランの収入でプランナー 2 人を雇用しています。東部、南部は、業務委託をケアマネージャーさんのところにはしていますが、プランナーが直接いるわけではありません。法人さんのお考えの中で少し不足しているところを出していただいているかと思います。来年度の委託をお願いする準備をしていく中で昨今の人件費の高騰の部分や消費者物価指数の上昇など鑑みて委託料について検討していきたいと思います。

委 員 東部の山梨勤医協の負担金が予算の内訳を詳しく教えていただきたい。それから個別施設避難計画作成費は、ケアマネさんが入って避難計画を作成したときに行政からの支払いは 1 件いくらですか。

東部長寿包括支援センター 申し訳ありません。予算は、法人代表が立てていて、私は関与していません。昨年の 4 月から委託を開始し人件費や収入のケアプラン、委託費がどのくらいかお答えできません。別の機会にきちんと文書などで回答します。

事務局 個別避難計画の作成費は、1 件あたり 7,000 円で市から受託をして、ケアプランを立てている対象者の個別避難計画作成する必要がある対象者で同意をいただいた方に作成させていただいているということです。

委員 異議なし。

会 長 他になれば収支決算書で報告をいただいたということにさせていただきます。ありがとうございました。

③ 介護予防居宅介護支援事業所の承認について

事務局 資料に基づき説明

会 長 質問はありますか。

皆さんの方から特にご質問ご意見なければ、委員会としまして支援事業所、居宅の支援事業所のご承認をいただける方は挙手をお願いします。

委 員 異議なし。

会 長 では、承認とさせていただきます。よろしくお願いします。

(2) 笛吹市地域密着型サービス運営に関する委員会

① 地域密着型サービスについて

② 地域密着型サービス利用状況について

事務局 資料に基づき説明

委員長 ただいま事務局からの説明が終了しました皆様からご意見、ご質問をお願いします。

- 委員 在宅系の介護サービスは、デイサービスや訪問サービスを自宅で利用し、入所系サービスは介護者が自宅では見切れない状況や本人の状態で特定施設、特養、グループホームへ移行していくなかで、利用率は在宅系と入所系で分けるとどのような傾向であるか。休止中の事業所もあるので介護難民が出て利用を受けられないのか、入所系で待機者がでているのか。
- 事務局 休止中や閉鎖の事業所の報告はありますが、在宅でのサービスで不足している話はありません。ただ訪問型のサービスでは利用の時間が重なってしまうと若干時間が前後する状況はあります。来てもらいたいけど来てもらえない、行きたいけど行けないなどの話は聞いていません。施設は、待機者が多いように説明しましたが、自宅で見れなくなったら困るので早めに申し込む方が多いです。施設の順番が来たときまだ大丈夫という方や治療中のためもう少し落ち着いてからという方など入所できなくて困るような話は聞いていません。例えば施設が空いてなくては入れない状況でも、入所ではなく老人保健施設やショートステイ、療養型の病院で一時的に過ごすこともできます。
- 会長 他に皆さんから質問がありますか。特にないようでしたら利用状況の報告については、このとおりということにさせていただきます。

③ 地域密着型サービス事業所等指定候補事業者公募について

事務局 資料に基づき令和7年度公募について説明

委員長 ただいま事務局から説明いただきました公募の概要につきまして、皆さんの方からご質問ご意見ありますでしょうか。

特にないようでしたら、この概要の通り公募を実施させていただきますので、皆様ご承知おきの方をよろしくお願いします。

事務局 公募に係る審査員選任について説明

委員長 今の説明の通りこの委員会から公募に当たって審査員として2名選任をしなければならないということになります。候補者の選定については、事務局案で民生委員から天野委員、シニアクラブから曾根委員にお願いするということによろしいでしょうか。

委員 異議なし。

会長 では、市の計画として公募する。候補者の選定の審査委員にお二人にお願いをします。ありがとうございました。

7 その他

なし

8 閉会